

2021年7月16日

各 位

サービスステーションでの新デジタル技術サービスの実証実験を開始！

～ デジタル技術活用による利便性向上を目指して ～

当社（社長：大田 勝幸）は、このたび、Dr. Driveセルフ荻窪店（東京都杉並区）において、業界初の取り組みとなる非接触POSの導入をはじめ、リモート接客およびデジタルサイネージといったサービスステーション（以下、「SS」）における新デジタル技術サービスの実証実験を開始します。

これらの取り組みは、新型コロナウイルスの感染拡大を受けてさらに高まる「非接触」や「非対面」といったお客様のニーズや、恒常的な人手不足の解消という運営店のニーズへ対応することを目的としています。

当社は、2040年グループ長期ビジョンにおいて、エネルギー供給に加え、モビリティおよび生活に関連するサービスをトータルで提供するENEOSプラットフォームの構築を目指しており、今般の実証を通して、デジタル技術を活用した様々な「商品」「サービス」を提供することで、SSを中心とした同プラットフォームにおける、お客様の利便性向上に取り組んでまいります。

当社は、当デジタル技術サービス等、お客様の利便性を高めるサービスを積極的に導入することにより、次世代エネルギー供給・地域サービスのプラットフォーム（「ENEOSプラットフォーム」）の付加価値を高め、将来にわたってお客様に支持されることで、持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）の目標7「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」の達成に貢献してまいります。

以 上

<実証実験の概要>

技術・サービス	実証内容	目的
・非接触POS	：非接触POSによるサービスの有効性・操作性・耐久性の検証	・非接触へのニーズに対応
・リモート接客	：非対面接客による、システムの有効性・操作性の検証	・非対面へのニーズに対応 ・省力化による運営サポート
・デジタルサイネージ	：デジタルサイネージによる告知の視認性・認知度合の検証	・より効率的、効果的な告知 ・告知物交換作業の削減で省力化 ・ポスター、看板等の廃棄物削減

※実証期間は2021年9月末まで

とどけ! 熱いエネルギー ENEOS

<実証SS概要>

店舗名称	Dr. Driveセルフ荻窪店
住所	東京都杉並区南荻窪1丁目6-19
運営者名	株式会社ENEOSフロンティア
営業時間	24時間営業

<実証概要>

■非接触POS（下記2パターン設置）

[空中ディスプレイ+赤外線センサー 一体型]

空中にバーチャルPOS画面を映出。

赤外線センサーと組み合わせ、注文を実施

[赤外線センサー後付け外設端末]

画面上に赤外線センサーを設置し（黄枠部）、

画面を触れずに注文が可能



(イメージ)



(画面を横から見た図)



■リモート接客

[接客の流れ・イメージ]

お客様がエネオスカードや
ENEOSでんき入会お申し出



SS店内の
ブースにご案内



リモートオペレーターが
入会手続きサポート

[リモートオペレーターの役割]

- ・スタッフに代わり対応することでの店舗省力化
- ・高度な説明が伴う商材についてはリモートオペレーターが説明も実施

[利用風景]



とどけ! 熱いエネルギー ENEOS

■ デジタルサイネージ

[設置場所]



[採光式サイネージ]

- ・ 表面は一般的な告知物と同様に告知コンテンツを表示（左図）
- ・ LEDパネルにスリットが入っているため光を採りこみ室内の明るさが保てる。
- ・ 裏面側（室内）からの視界も確保できる（右図）

(表面)



(裏面・室内から)



とどけ! 熱いエネルギー **ENEOS**